

## 来月の消費予報

# 物価高に加え、ボーナス期特有の金銭的余裕が例年ほど高まらず 消費意欲指数は7月として過去5年の最低値に

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

※6月1-7日に調査(詳細はP5)

2023年7月の消費意欲指数は47.1点。前月比は+0.8ptとやや上昇、前年比では-1.4ptと低下しました。

### 7月の消費意欲指数



【前月比】

【前年比】

+0.8 ポイント

-1.4 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(7月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

### カテゴリー別消費意向

【前月比】

【前年比】



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(7月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人にも具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

### 7月のポイント

#### Point1 消費意欲は夏休みやボーナス期らしい傾向はみられるも、例年ほど高まらず

夏休みやボーナス期を迎える7月は、例年消費意欲指数が大きく上昇する月ですが、今年は前月比で+0.8ptにとどまりました。前年比では-1.4ptの低下と、過去5年間の7月として最も低い数値となっています。

消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、前月と比べて、消費にポジティブな回答(6月335件→7月361件)はやや増加し、ネガティブな回答(6月914件→7月819件)は減少しています。具体的にポジティブな回答では、「(夏休みや夏服を買いたいなど)季節的な意欲向上(6月57件→7月99件)」「(ボーナスなどで)金銭的に余裕がある(6月38件→7月58件)」が増加しています。ネガティブな回答では、「今後の出費予定のために我慢(6月147件→7月96件)」が減少しており、前月比では、夏休みやボーナスのある7月に特徴的な変化となりました。

前年と比べると、消費にポジティブな回答(22年7月396件→23年7月361件)は減少し、ネガティブな回答(22年7月819件→23年7月819件)は横ばいとなりました。具体的にポジティブな回答では、「(買い物をしていない反動など)満足のため(22年7月51件→23年7月31件)」「(ボーナスなどで)金銭的に余裕がある(22年7月71件→23年7月58件)」で減少が目立っています。ネガティブな回答では、「金銭的な理由で節約、我慢(22年7月160件→23年7月180件)」がやや増加したのみで、前年から大きく増減した回答はみられませんでした。また、「物価高・値上げ・円安(22年7月113件→23年6月110件→23年7月118件)」は、昨年から引き続き高い水準で推移しています。

依然続く物価高の影響に加え、コロナ禍明けの反動的な消費意欲が落ち着いたことと、ボーナス期にもかかわらず金銭的な余裕が高まりきらないことから、例年の7月ほど消費意欲の上昇は期待できないようです。

#### Point2 カテゴリー別消費意向は、「レジャー」のみで前月比増

「特に買いたいモノ・利用したいサービスがある」人の割合は28.2%で、前月比では+1.6ptと上昇、前年比では+0.5ptと横ばいでした。

16カテゴリー別の消費意向をみると、前月比で20件以上増加したものは「レジャー」のみで、20件以上減少したものはありませんでした。また、前年比では20件以上増加・減少したカテゴリーはありませんでした。

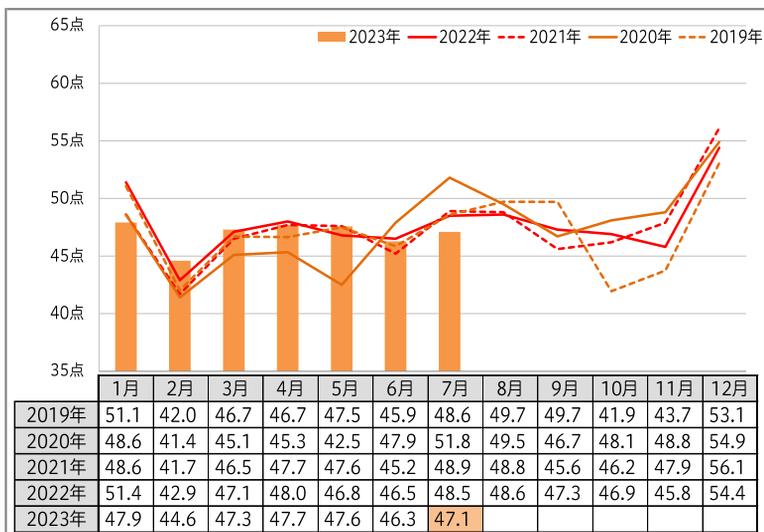
夏休みを前に「レジャー」への消費意向は高まるも、その他のカテゴリーではあまり変化がないようです。

消費意欲指数

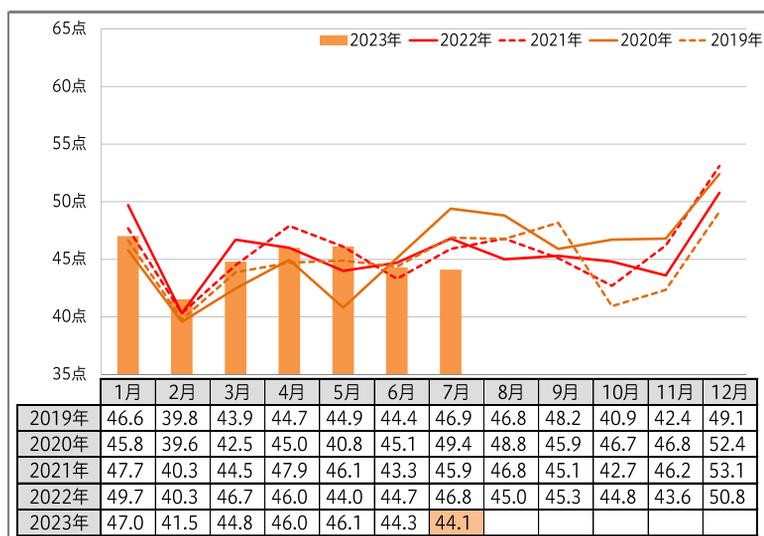
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(7月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

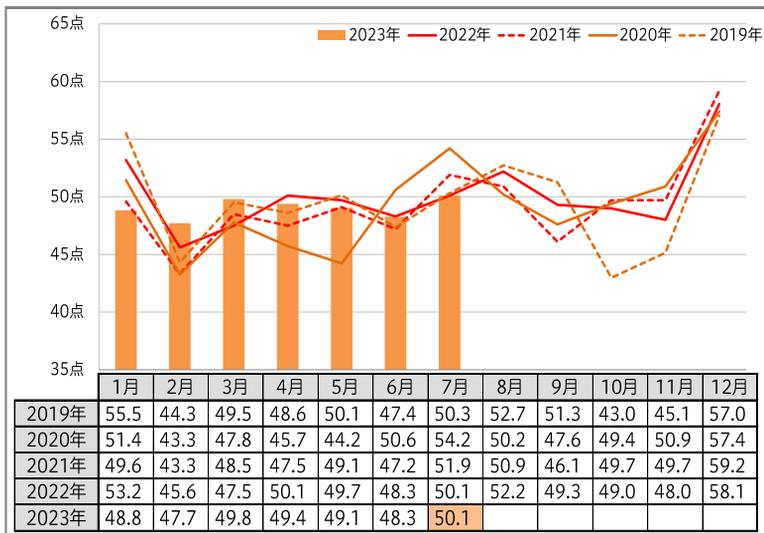
【全体】



【男性】



【女性】



※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

消費意欲指数

■ 性別/年代別比較

(pt)

	(点)						23年7月比較	
	23年2月	23年3月	23年4月	23年5月	23年6月	23年7月	前月比	前年比
全体	44.6	47.3	47.7	47.6	46.3	47.1	+0.8	-1.4
男性	41.5	44.8	46.0	46.1	44.3	44.1	-0.2	-2.7
女性	47.7	49.8	49.4	49.1	48.3	50.1	+1.8	-0.0
20代	49.6	49.3	50.2	49.4	49.5	50.8	+1.3	+0.2
30代	45.2	48.0	48.6	52.2	45.6	48.9	+3.3	-0.4
40代	43.0	49.5	44.2	45.9	46.5	47.4	+0.9	-1.8
50代	41.4	43.4	45.3	44.3	43.3	43.3	+0.0	-3.3
60代	45.4	46.4	52.1	47.4	47.6	46.3	-1.3	-0.5

+3pt以上の増加  
 -3pt以上の減少

■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声 ~消費意欲指数の理由~ 【ボーナスなどで金銭的に余裕】>

- ・ボーナスがあるので、普段節約している分発散させたいから(70点・男性28歳・神奈川県)
- ・ボーナス支給月のため、家電や家具類を購入したい欲が高まっている。一方、電気や食品の各社で便乗値上げが続いているので、欲は高まっても実際に購入するかは分からない(85点・男性38歳・東京都)
- ・欲しい物がありボーナスで買いたい気持ちがあるから(60点・男性40歳・大阪府)
- ・ボーナスがあるのと、少しコロナが落ち着いてきたから(80点・男性52歳・岐阜県)
- ・ボーナスで買い物をする予定(80点・男性55歳・神奈川県)
- ・引っ越してすぐであり、ボーナスが支給されて余裕があるから(100点・女性26歳・東京都)
- ・ボーナスの金額次第だが、贅沢したいから(80点・女性37歳・兵庫県)
- ・ボーナスの時期であり、夏物のバーゲンが始まるので。ボーナスまで購入を我慢している物もあるので(70点・女性45歳・愛知県)
- ・ボーナスが入りバーゲンに行ったりしたい。夏なので、どこかに出かけたくなるから(85点・女性51歳・兵庫県)
- ・ボーナスと株の配当が入るので、普段の月よりは少し高め。元々消費意欲は少ない方だけれど、旅行に行く予定もあり、美味しい物が食べたい(80点・女性54歳・愛知県)

<生活者の声 ~消費意欲指数の理由~ 【物価高・値上げ・円安】>

- ・6月で様々な商品が値上げされるので、そこを見て検討していきたい(40点・男性25歳・埼玉県)
- ・別に欲しい物がないし、物価が上がって買う気にならん(20点・男性35歳・大阪府)
- ・まだまだ日用品や光熱費が値上がりすると思われるため(30点・男性43歳・東京都)
- ・物価の上昇、電気代の高騰、収入が不安定。購買意欲が萎える事象ばかりだ(0点・男性53歳・愛知県)
- ・世の中が不安定で節約志向に気持ちが向いているので(30点・男性61歳・愛知県)
- ・毎月の値上がりで欲しいという物がない。ボーナスが入った分は何かしらには使うと思う(60点・女性27歳・東京都)
- ・物価が上がってるのと、夏の電気代高騰に向けて消費意欲は下がっているため(30点・女性30歳・兵庫県)
- ・実際には買いたいが物価高や給料も上がらず買えない(30点・女性41歳・東京都)
- ・コロナも落ち着いてきたので、そろそろ外食したり服など買いたいに行きたいが、物価高で出費も多いから無駄遣いしないようにしたい(10点・女性55歳・岐阜県)
- ・物価高につき、買いたい物はかなり制限している。本当に必要な物以外は買わないようにしている。(30点・女性69歳・大阪府)

( )内点数:消費意欲指数

## 補足資料③

### 特に買いたいモノ・サービス

#### ■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(7月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2023年7月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	28.2	+1.6	+0.5
男性	24.3	+0.6	-0.5
女性	32.2	+2.7	+1.7

#### ■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

##### 【全体】(423人)

順位	カテゴリー	7月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	208	- 1	+ 3
2	旅行	194	+18	+10
3	食品	186	- 9	+19
4	外食	171	- 8	- 8
5	飲料	143	+ 8	+18
6	レジャー	133	+23	+ 6
7	化粧品	116	- 7	+ 2
8	理美容	109	+ 7	- 6
9	書籍・エンタメ	108	- 9	+ 4
10	日用品	93	- 2	- 3
11	家電・AV	86	-14	- 8
12	装飾品	63	±0	+ 6
13	インテリア用品	52	-17	-15
14	パソコン・タブレット・周辺機器	43	-13	±0
15	スマートフォン・携帯電話	37	- 2	- 9
16	車・バイク	36	- 3	+ 2

##### 参考：男性(183人)

順位	カテゴリー	7月 (人数)	前月比	前年比
1	旅行	92	+15	+ 9
2	食品	69	- 5	+10
2	外食	69	- 4	- 4
4	ファッション	68	- 7	+ 4
5	飲料	60	+ 1	+ 7
6	レジャー	56	+11	+ 8
7	書籍・エンタメ	49	-16	- 2
8	家電・AV	47	- 2	±0
9	日用品	29	+ 1	±0
10	パソコン・タブレット・周辺機器	28	-11	- 3
11	装飾品	27	+ 8	+ 8
11	車・バイク	27	- 3	- 3
11	理美容	27	+ 3	+ 2
14	インテリア用品	24	+ 2	- 3
15	化粧品	23	+ 3	+ 5
16	スマートフォン・携帯電話	20	- 9	- 7

##### 参考：女性(240人)

順位	カテゴリー	7月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	140	+ 6	- 1
2	食品	117	- 4	+ 9
3	外食	102	- 4	- 4
3	旅行	102	+ 3	+ 1
5	化粧品	93	-10	- 3
6	飲料	83	+ 7	+11
7	理美容	82	+ 4	- 8
8	レジャー	77	+12	- 2
9	日用品	64	- 3	- 3
10	書籍・エンタメ	59	+ 7	+ 6
11	家電・AV	39	-12	- 8
12	装飾品	36	- 8	- 2
13	インテリア用品	28	-19	-12
14	スマートフォン・携帯電話	17	+ 7	- 2
15	パソコン・タブレット・周辺機器	15	- 2	+ 3
16	車・バイク	9	±0	+ 5

<全体にのみ下記基準で色付け>

:前月比/前年比で20人以上増加

:前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

## 調査概要

### ■ 質問項目(質問文)

#### [消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(7月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

#### [特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(7月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

**調査概要** 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

**調査地域** ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

**調査対象者** 20～69歳の男女

**対象者割付** 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

**調査人数** 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	129	143	176	178	128	754
女性	127	137	174	176	132	746
合計	256	280	350	354	260	1,500

**調査方法** インターネット調査

**調査時期** 2023年6月1日(木)～7日(水) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)

**調査機関** 株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

<備考>

・「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 博報堂生活総合研究所(近藤・加藤) 03-6441-6450 seikatsusoken.info@hakuholdo.co.jp  
株式会社博報堂 広報室(山田) 03-6441-6161 koho.mail@hakuholdo.co.jp

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2023-07/>)からダウンロードしていただけます。